審査はしないとの通知を受けた。③事業効果が少ないとして事業が保留になっている。④24年度で県道としての基礎調査をお願いしてある。

議員　道の駅前通りを検討できないか。

町長　地権者の理解が必要だが、不通橋（とおらずばし）から国道まで直線道路ができればこの上ない。今後検討したい。

高瀬　政信議員

Q　太陽光発電の補助は

A　町は補助していない

議員　太陽光発電については、国県の補助等はあるが、町では震災後の対応は。

保健環境課長　下仁田町において考えますと、日照時間が前橋に比べて8割程度となっております。これらのことをから、現在は設置補助制度の導入は厳しいというふうに考えています。

議員　日本全体、群馬県としても自然エネルギーに対して興味を持っている。町においても太陽光発電の助成はできないか。

町長　今、課長が申し上げたとおり非常に地域差がありまして一律そういう形での恩恵が図れないということでありますので課長の発言どおり同じ見解です。

Q　荒船の湯でソフトクリームの販売は

A　ソフトクリームの販売は考えていない

議員　下仁田町で地産地消についての支援はあるのか。

農林建設課長　減農薬、有機栽培、栽培管理等により安心・安全の農産物の提供を行い。消費者からの信頼の構築について支援をしています。

議員　地域の発展と下仁田町の観光のためにも荒船の湯に地産地消でソフトクリームの販売をしたらいいと考えている。

町長　現在では牧場のアイスクリームあるいはヨーグルトというのも置いて販売をしている状況です。したがいまして、ソフトクリーム自体の取り入れはどうかなと、検討に値するか考えてみたい。

商工観光課長　できれば今までどおり荒船の湯ではソフトクリームの販売は考えておりません。

荒船の湯

Q　地籍調査は必要ではないか

A　検討を重ねていく

議員　地籍調査をやっておきますと、色々な効果が出ると思うが。

農林建設課長　地籍が明らかになりまして、課税の適正化につながります。土地行政全般の合理化・効率化が図れるものと思われます。

委員会報告

総務常任委員会

付託された陳情を審査

「陳情第2号　義務教育費国庫負担制度を堅持するとともに、国負担割合を2分の1に復元することを求める意見書の採択に関する陳情書」

委員　国の負担金が減額され、地域の財政力により格差が生ずるのは疑問で、義務教育は国が堅持する必要がある。

慎重審査の結果、陳情第2号は、全会一致で採択すべきものと決した。

予算決算特別委員会

付託された議案

平成23年度一般会計補正予算（第1号）を審査

委員　防災対策費79万4千円の内訳は。

担当係長　水2（リットル）入ペットボトル6本入りを200箱、アルファー米が50食入りを25箱、乾パンが128食入りを5箱です。なお、賞味期限は5年間です。

委員　非常用飲料水を、下仁田厚生病院へ10箱、東北の被災地へ100箱、練馬区へ90箱を放出し備蓄がゼロになったと聞いた。救援や支援は大切だが、町民の安心安全を守る意味からも配慮に欠ける。予備費を充当して対応図るべきだ。

慎重審査の結果、平成23年度一般会計補正予算（第1号）は、全会一致で可決すべきものと決した。